

環境活動レポート

(対象期間：2015年5月1日～2016年4月30日)



大一設備株式会社

作成日： 2016年7月25日

目 次

- I 組織の概要
- II 実施体制
- III 環境方針
- IV 環境目標
- V 環境活動計画
- VI 環境目標の実績
- VII 環境活動計画の取り組み結果とその評価
次年度の取り組み内容
- VIII 環境関連法規等の遵守状況
- IX 代表者による全体評価と見直し結果

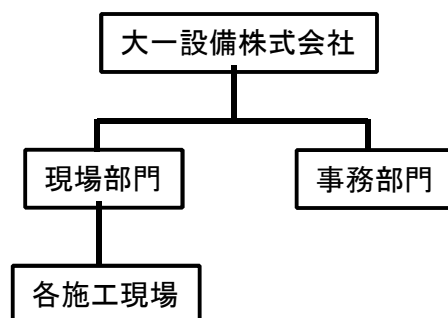
I 組織の概要

- 1) 事業者名 大一設備株式会社
- 2) 代表者氏名 代表取締役 大村 進
- 3) 所在地 浜松市西区伊左地町2815番地
- 4) 事業内容 建設工事:管工事、土木工事、とび・土工、舗装、水道施設工事
- 5) 従業員数 8名
- 6) 環境管理責任者 大村 充
- 7) 連絡先
TEL (053) 485-0018
FAX (053) 485-5239
E-mail dai-ichi@onyx.dti.ne.jp
連絡担当者
- 8) 建設業許可 建設業
静岡県知事許可（般特-25）第13741号
許可業種:【管】、土木、とび・土工、ほ装、水道施設
（管工事のみが特定、他は一般）
産業廃棄物収集・運搬
静岡県 第02201040134号
（自社運搬のみで、業としての実績はありません）
- 9) 事業の規模
①設立 昭和49年12月（現在地）
②事業規模

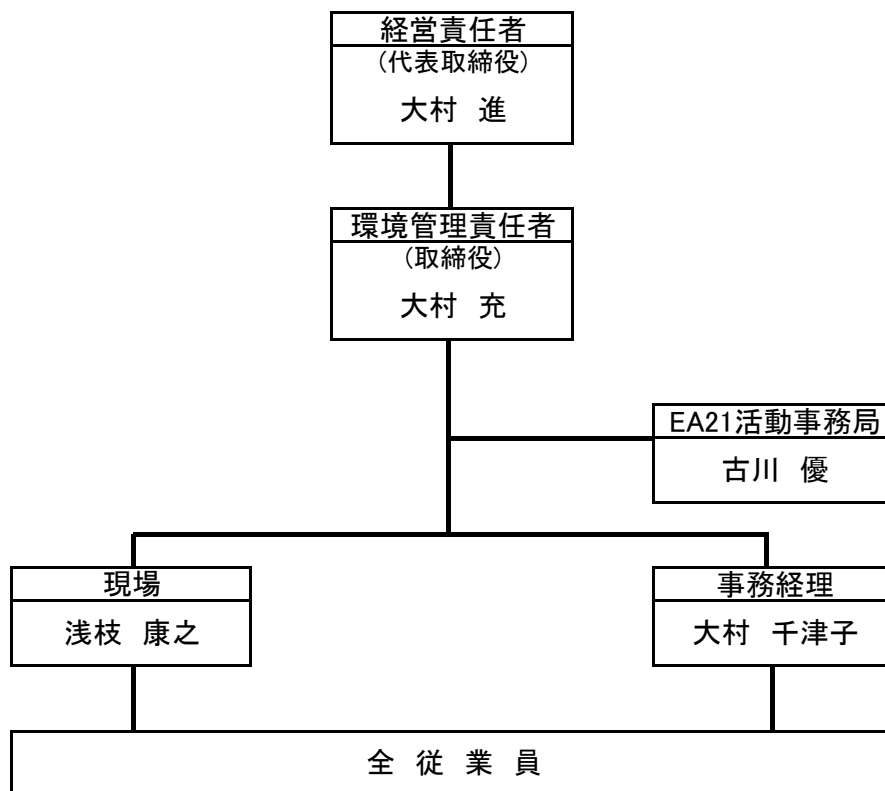
	単位	平成25年	平成26年	平成27年
工事件数	件	519	459	545
売上高	百万円	132	149	162
従業員	人	7	7	8
床面積	m ²	188	188	188
倉庫床面積	m ²	—	—	—
資材置場面積	m ²	751	751	751

- 10) 事業年度 5月1日 ~ 翌年4月30日

- 11) エコアクション21対象範囲
《全組織・全活動を対象とします》



II 実施体制



環境管理組織における機能

役職	責任・権限・役割
経営責任者	① 環境経営全般に関する統括責任 ② 環境管理責任者を任命 ③ 環境方針の作成及び社員への周知 ④ 全体の評価と見直し ⑤ 実施体制の構築
環境管理責任者	① 環境経営システムの構築、運用 ② 環境目標及び環境計画の作成 ③ 環境関連法規等の遵守状況確認 ④ 環境活動レポートの作成
EA21活動事務局	① 環境目標及び環境活動計画案の作成 ② 環境関連法規等のとりまとめ ③ 環境活動レポート案の作成 ④ 各部門データのとりまとめ ⑤ 環境負荷、環境への取組の自己チェックの実施 ⑥ EA21における文書、記録の管理
各部門	① 環境方針、目標の周知と達成のための活動の推進 ② 環境活動の実施状況の確認、記録
全従業員	① 環境方針の理解と取り組みへの重要性を認識 ② 目標達成のための環境活動への積極的な参加

Ⅲ 環境方針

【企業理念】

大一設備株式会社は、建設工事の事業活動において、顧客への安心安全な水の供給をするために、周辺地域の自然や地球環境に配慮した工事を積極的に取り組む企業を目指します。

【環境方針】

1. 事業活動が環境に与える影響を把握し、環境負荷の軽減に向けた活動を推進いたします。
 - 1) 二酸化炭素排出量削減のための省エネ活動に取り組みます。
 - 2) 廃棄物の削減活動と再資源化推進の活動に取り組みます。
 - 3) 水資源を有効活用し、節水に努めます。
 - 4) グリーン商品の調達活動に取り組みます。
 - 5) 建設工事現場において環境に配慮した工事を実施いたします。
 - 6) 建設副産物処理は、建設リサイクル法による適正処理をいたします。
2. 環境関連法規制及びその他の規制、協定を遵守いたします。
3. 環境に配慮した活動目標を設定し、環境目標の達成状況及び活動計画の実施状況を定期的に確認・評価し環境管理システムを継続的に改善いたします。
4. 全社員が環境方針を理解し、それを周知徹底するとともに、この方針と実施状況を掲示し、社員教育を計画的に実施し、環境問題への意識向上を図ります。

制定年月日 平成27年3月1日

浜松市西区伊左地町2815番地
大一設備株式会社
代表取締役 **大村 進**

IV 環境目標

対象期間目標

	項目	単位	2013年度	2015年度
			5月～4月 基準(実績)	5月～4月 対象期間
二酸化炭素	二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	30887	30578
	購入電力	kWh	20110	19908
	ガソリン	L	4985	4935
	軽油	L	2535	2509
廃棄物	一般廃棄物の削減	t	未把握	把握する
	建設副産物リサイクル率向上	%	95	95
水道使用量の削減		m ³	79	78
グリーン購入			—	配慮する
環境に配慮した工事			—	推進する

中期環境目標

購入電力二酸化炭素排出係数 中部電力(2012年度)の「0.516kg-CO₂/kWh」

	項目	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
			基準年(実績)	目標	目標	目標
二酸化炭素	二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	34503	-1%	-2%	-3%
	購入電力	kWh	17795	-1%	-2%	-3%
	ガソリン	L	5193	-1%	-1%	-2%
	軽油	L	4184	-1%	-2%	-3%
廃棄物	一般廃棄物の削減	t	3	-1%	-2%	-3%
	建設副産物リサイクル率向上	%	95%	95%	96%	96%
水道使用量の削減		m ³	86	-1%	-2%	-3%
グリーン購入			—	配慮する		
環境に配慮した工事			—	推進する		

2015年の実績を基準年とし、中期目標を見直した。

V 環境活動計画

目的	区分	項目	担当者	活動項目	スケジュール																
					5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月					
二酸化炭素の削減	購入電力	照明	大村千	①消灯の徹底	<													>			
				②高効率照明機器類の導入検討	<														>		
	空調	大村千	①設定温度の調整	<															>		
			②クールビズ、ウォームビズ	<															>		
			③フィルター定期清掃	<																>	
			④使用していない部屋の空調停止	<																>	
			⑤遮光対策	<																>	
	その他	古川	①OA機器の節電設定	<															>		
	ガソリン・軽油	乗用車 トラック	浅枝	①エコドライブ	<														>		
				②エコ整備	<															>	
				③日常・定期点検の実施	<																>
				④省エネ車の更新検討	(検討)																
				⑤排ガス対応車の更新検討	(検討)																
	重機	浅枝	①アイドリングストップ	<															>		
②排ガス省エネ重機の使用			<																>		
公共工事 50百万円以上	削減計画 立案	古川	①見積ソフトによるCO2把握	(検討)																	
			②施工計画に削減計画反映と活動展開	(検討)																	
廃棄物のリサイクル	事務所	大村千	①コピー用紙の両面使用	<														>			
			②使用済み封筒の再利用	<															>		
			③集約化購買	<															>		
			④FAXのPDF化	(検討)																	
			⑤3Rの実践	<																>	
			⑥廃棄物の分別とリサイクル	<																>	
			⑦名刺の自社制作	<																>	
	建設副産物のリサイクル	古川	①廃棄物の分別化	<															>		
			②分別ルート新規開拓	(検討)																	
			③電子マニフェストの導入	(検討)																	
節水	上水	大村千	①節水への注意喚起	<														>			
			②ストップガンの取り付け	(検討)																	
			③節水こまの取り付け	<																>	
グリーン購入	事務用品 他	古川	①環境ラベル対応品の購入	<														>			
	建設資材 設備	古川	②詰め替え可能な物品の積極購入	<														>			
環境配慮 工事	特定工事 他	古川	①特定工事での施工計画反映	<														>			
			②環境配慮工事の提案	<															>		

VI 環境目標の実績

対象期間実績

	項目	単位	基準値	目標	実績	評価
			2013年度 5月～4月	2015年度 5月～4月	2015年度 5月～4月	
二酸化炭素	二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	30887	30578	34503	×
	購入電力	kWh	20110	19908	17795	○
	ガソリン	L	4985	4935	5193	×
	軽油	L	2535	2509	4184	×
廃棄物	一般廃棄物の削減	t	未把握	把握する	3	○
	建設副産物リサイクル率向上	%	95	95	95	○
水道使用量の削減		m ³	79	78	86	×
グリーン購入			—	配慮する	配慮できた	○
環境に配慮した工事			—	推進する	推進できた	○

<原因分析・是正処理>

ガソリン 軽油	原因分析	前年に比べて現場稼働日が多く、また秋冬期に夜間工事もあったため照明装置が必要になったことが主な要因と考えられる
	是正処置	アイドリングストップや不必要な稼働をなくすよう徹底する 代表者の評価と見直しに基づいて、基準値を変更し目標値を見直す
水道	原因分析	現場稼働日が多かったことが主な要因と考えられる
	是正処置	工事車両や工事機械の洗車を極力最小限に抑え、節水の意識を高める

VII 環境活動計画の取組結果とその評価 次年度の取組内容

○:取組を徹底、実施できた △:取り組んでいるが、未達成 ×:取り組めていない

目的	区分	項目	活動項目	評価	評価内容	今後(次年度)の取組内容
二酸化炭素の削減	購入電力	照明	①消灯の徹底	○	徹底されている	継続実施
			②高効率照明機器類の導入検討	△	LED化が進んでいる	継続検討
		空調	①設定温度の調整	○	徹底されている	継続実施
			②クールビズ、ウォームビズ	○	徹底されている	継続実施
			③フィルター定期清掃	○	徹底されている	継続実施
			④使用していない部屋の空調停止	○	徹底されている	継続実施
			⑤遮光対策	△	一部のみ実施	継続検討
		その他	①OA機器の節電設定	○	徹底されている	継続実施
		ガソリン・軽油	乗用車 トラック	①エコドライブ	△	さらなる意識の向上を目指す
	②エコ整備			○	徹底されている	継続実施
	③日常・定期点検の実施			○	徹底されている	継続実施
	④省エネ車の導入			△	検討中	継続検討
	⑤排ガス対応車の導入			△	検討中	継続検討
	重機		①アイドルストップ	○	徹底されている	継続実施
			②排ガス省エネ重機の使用	○	徹底されている	継続実施
公共工事 50百万円以上	削減計画 立案	①見積ソフトによるCO2把握	△	検討中	継続検討	
		②施工計画に削減計画反映と活動展	△	検討中	継続検討	
廃棄物のリサイクル	事務所	①コピー用紙の両面使用	○	徹底されている	継続実施	
		②使用済み封筒の再利用	○	徹底されている	継続実施	
		③集約化購買	○	徹底されている	継続実施	
		④FAXのPDF化	△	システム導入検討中	継続検討	
		⑤3Rの実践	○	徹底されている	継続実施	
		⑥廃棄物の分別とリサイクル	○	徹底されている	継続実施	
		⑦名刺の自社制作	○	徹底されている	継続実施	
	建設副産物のリサイクル	①廃棄物の分別化	○	徹底されている	継続実施	
		②電子マニフェストの導入	△	処分先等の対応により導入検討	継続検討	
		③仮設資材、用具のリユース化	○	徹底されている	継続実施	
節水	上水	①節水への注意喚起	○	徹底されている	継続実施	
		②ストップガンの取り付け	×	検討不足	継続検討	
		③節水こまの取り付け	△	一部導入	継続実施	
グリーン購入	事務用品 他	①環境ラベル対応品の購入	○	徹底されている	継続実施	
	建設資材設備	②詰め替え可能な物品の積極購入	○	徹底されている	継続実施	
環境配慮工事	特定工事 他	①グリーン購入対象品の優先購入	○	再生骨材の購入を徹底した	継続実施	
		①特定工事での施工計画反映	○	各工事において施工計画に記載、実施、報告を発注者に行った	継続実施	
		②環境配慮工事の提案	○	各工事において、環境配慮型の重機を使用したり、ゴミ分別を促す等の提案を行った	継続実施	

Ⅷ 環境関連法規等の遵守状況

1. 環境関連法規等の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

法規・条例・規制	適用内容または規制基準値	備考	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物処理業者との委託契約	契約(書)の締結	遵守
	マニフェストの管理	発行及び期間内返却	遵守
	マニフェストの保管	5年間	遵守
	廃棄物の悪臭・飛散防止	保管時には留意する	遵守
	保管場所への掲示	60cm×60cm 以上掲示	遵守
	マニフェストの年間集計と浜松市長への報告	6月30日までに提出	遵守
浜松市産業廃棄物の適正な処理に関する条例	委託先の現地状況確認	確認記録の作成	遵守
建設リサイクル法	建設副産物のリサイクル	工事計画書・実績報告(請負金額500万円以上の工事に限る)	遵守
騒音・振動規制法	特定作業規制	指定地域・時間帯規制	遵守
フロン排出抑制法	第一種特定製品	業務用エアコン	遵守
家電リサイクル法	指定家電の収集	エアコン・テレビ・冷蔵庫 他	遵守
PCリサイクル法	OA機器の収集	パソコン・モニタ 他	遵守
地球温暖化対策推進法	温室効果ガス抑制措置	自治体施策へ協力	遵守
循環型社会形成推進基本法	3Rへの努力	廃棄物等の内、有用な物の循環的な利用を促進	遵守
自動車リサイクル法	引取業者への引渡し	リサイクル料金の支払い	遵守
グリーン購入法	環境物品の購入及び工事材料提案	事業者の一般的責務、工事計画書	遵守
建設業法	建設業許可の申請及び更新、主任・監理技術者の設置	登録と変更	遵守
水道法	工事業者登録と更新及び給水装置工事主任技術者の選任	登録と変更	遵守
下水道法	排水設備及び除害施設の設置、使用開始の届出		遵守

確認者 大村 充
平成28年7月25日

2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした。

IX 代表者による全体評価と見直し結果

平成28年7月22日

報告 環境管理責任者 大村 充	作成 EA21事務局 古川 優
-----------------------	-----------------------

見直し 関連 情報	項目	確認 (必要に応じて評価・コメント記載)	
	1	エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/>
	2	環境目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 未達成の目標もあるが引き続き経過を見ていきたい
	3	環境活動計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 引き続き取り組みをしていきたい
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/>
	5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/>
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 原因を把握し、意識の向上を図る

代表者による 全体評価と見直し の指示	全体評価・コメント		
	<p>認証を受けて、初めて年間を通しての取り組みとなりました。</p> <p>社員一人一人の意識は少しずつではあるが向上してきたと感じられました。</p> <p>今後も、各社員が活動の意義や重要性をさらに身近に感じ、積極的に行動できるよう指導を行います。</p> <p>今期は目標達成出来ない部分もあったが、建設会社として工事量が増えれば必然的にガソリンや軽油などの使用量が増加してしまいます。</p> <p>その中でも、無駄のない使用を心がける等、意識の向上を図り目標の達成を目指していきます。</p> <p>今後も引き続き、全社一丸となり環境保全活動に取り組んでいきます。</p> <p>下記の見直しにて、変更の必要性があるものについて環境管理責任者に指示をした。</p>		
	平成28年7月25日		
	大一設備株式会社 代表取締役 大村 進		
	見直し項目	変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等
	1	環境方針	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
	2	環境目標	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 未達成になった要因を把握し、是正処置を実施すること
	3	環境活動計画	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 必要に応じて、削除・追加を行い改善はかること
4	環境に関する組織	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	
5	その他のシステム要素	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	
6	その他	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	